

事務事業名		図書館管理事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合計画体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	図書館
	政策	02	社会教育・生涯学習の充実	係	
	施策	01	社会教育・生涯学習の充実	内線電話	8005
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	未計上	
	項	4項	社会教育費	実施期間	
	目	4目	図書館費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	図書館利用者	図書館の利用者のために施設・設備・備品を適正に維持管理して快適に利用していただく。	
現状・課題	図書館は、建築後27年が経過して、建物本体及び設備・備品の経年劣化が顕著になっており、早期に長寿命化対策が必要である。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	図書館法、中野市立図書館条例・同施行規則	
事務事業概要	図書館の維持管理を行う。		
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	総合管理業務委託		1件
	設備修繕		1件

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	12,482,000	46,334,000
補正・流用等		円	1,566,000		—	
合計		円	14,048,000	46,334,000	47,474,000	
決算（見込）額 A			円	14,048,557	46,334,000	—
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円			
一般財源		円	14,048,557	46,334,000	47,474,000	
正規職員数		人	0.78	0.73	0.74	
人件費 B		円	5,018,520	4,702,660	4,767,080	
総事業費 A+B		円	19,067,077	51,036,660	52,241,080	
市民1人当たりコスト		円	446	1,200	1,232	

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
図書館入館者数		減少	目標	146,000	人	146,000	人	145,000	人
			成果	138,046	人		人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	多くのみなさまに利用していただくために、入館者数を目標とした。								

令和2年度の実施方針	効率的に実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引き続き適正な維持管理に努める。						

